

楽しい！ おいしい！ みんなで食べる給食

須釜中学校の新校舎が完成し、ランチルームでの給食も始まりました。生徒と先生全員が一緒になって食べる給食は楽しい。そしてとってもおいしい！
(関連記事2～7ページ)

新校舎完成

ばんざい

校舎の外壁のやわらかいピンク色は、自然の風景に溶け込み、優しさを表わすもの。

校舎内の空間と、ふんだんに使われている木は、人間と自然の対話を大切にしたもの。

高くそびえるシンボルタワーは、登校の際の目印となり、生徒の気持ちを高めしてくれるもの。そして、生徒たちがうれしい時も悲しい時も、じつとみつめ、あたたかく見守ってくれるもの。

いろいろな思いを込めた須釜中学校の新校舎が完成し、4月17日に引き渡し式が行われました。





関係者によるテープカット

4月17日(金)午前9時から須釜中学校の新校舎引き渡し式が、須釜中生徒全員と教職員、村、村議会関係者、工事関係者、PTA関係者ら大勢が参加し、南須釜字奥平の現地で行われました。

式では、はじめに本体工事施工の水谷工業(株)水谷磯雄代表取締役が校舎の力ぎを車田村長へ手渡し、さらに関根教育長、関根校長へと引き継がれました。

その後、関係者の代表がテープカットを行い、車田村長と野口庄一教育委員長が「新しい校舎に負けないよう、スポーツに勉学に励んで下さい」とあいさつ。塩田征二郎村議会議長の祝辞に次いで、関根照夫校長と生徒代表の小原英男君(二年)が「先輩が築いた伝統を大切に、新しい校舎で更に輝かしい伝統を築くよう努力します」とお礼の言葉を述べました。



校舎の鍵が車田村長へ

待望の須釜中学校 新校舎引き渡し式

4月17日

新しい校舎で2週間 生徒たちの感想は？

新しい校舎で生活を始めた生徒たちは、どんな感想をもっているのでしょうか？ 引き渡し式から2週間後に①新校舎の印象と②校舎の中で好きな場所を聞いてみました。



一流ホテルみたい

①外から見た感じも、中に入っても一流ホテルみたいでカッコいい。
②ランチルームと、木の手すりややわらかい階段。それと吹き抜けの多目的ホール。



2年1組 有賀裕子さん

シンボルタワーが好き

①廊下や教室や戸など、とにかく木が多く使われていたので良かった。
②通学の途中で一番最初に見える校舎のシンボルタワー。それと、広い多目的ホール。



3年1組 関根信敬くん

木できていて良かった

①工事の時から、校舎を見ていたので、中は鉄筋コンクリートかと思っていたら、木できていたので良かった。
②窓からは遠く山や須釜小学校も見える。階の自分たちの教室。



3年2組 馬勇くん

図書室がおもしろい

①旧校舎では学級ごとの給食でしたが、新校舎ではランチルームで全員が一緒に食べられるのが楽しい。
②まだ使っていませんが、部屋の数が多いので図書室の形がおもしろいので図書室。



1年1組 有賀貴代さん

住みたくなる

①とっても広くてきれい。自分の家みたいにくつろげるので、住みたくなる。
②全員で給食が食べられるランチルームと、木できている広い廊下。



1年2組 大野香里さん

校舎と共に 成長したい



須釜中生徒会長 小原英男

今まで長い間使用してきた旧校舎から新校舎に移ることで、喜びの気持ちでいっぱいです。コンピューター室など新しい教室が加わり、今から使うことが楽しみです。

旧校舎から新校舎へと移り、一番印象的だったのが木材を多く使用していることです。とてもあたたかみのある校舎で、すぐに慣れることができますと思います。これから何十年も使うのだと思うと、大切に使用していかなければならないと思います。

校舎だけが良いと言われるのではなく、勉強やスポーツ、その他の活動において一生懸命取り組み、校舎と共に良い学校になるように頑張っていきたいと思っています。



生徒の可能性を
最大限に伸ばします

須釜中学校長 関根照夫

この度、須釜中学校の新校舎が立派に完成し、4月17日に引き渡し式が行われました。これは、村当局始め地権者の方々、関係各位のご理解とご協力によるものであり、教職員・生徒一同、喜びと感激でいっぱいです。心から感謝を申し上げます。

この校舎は、環境・外観施設設備ともに素晴らしいものがあり、二十一世紀を担う人材を育成するのに、誠にふさわしいものです。

私たちは、この校舎を大切にかつ効果的に活用し、生徒の可能性を最大限に伸ばしていくように最善の努力をしていきたいと考えています。

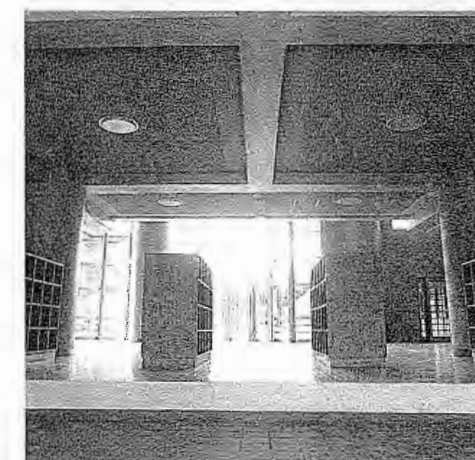
今後とも、本校教育進展のために、ご指導ご鞭撻下さいますようよろしくお願いいたします。



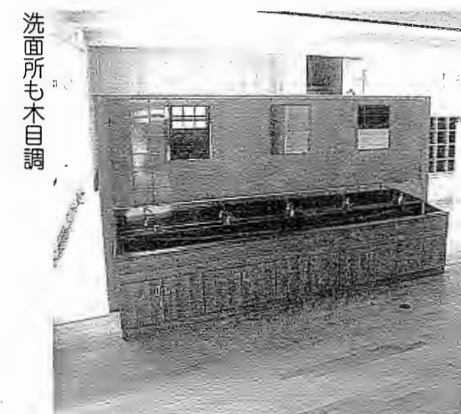
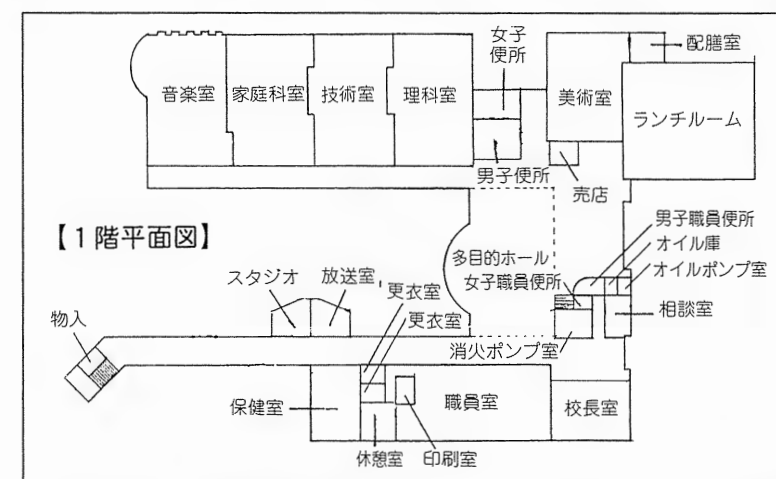
カメラが見た新校舎



明るい昇降口

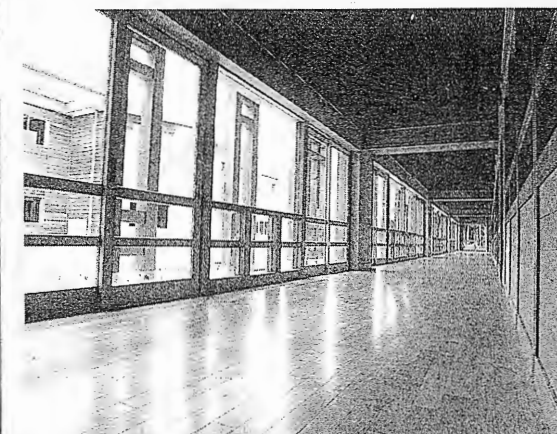


吹きぬけの多目的ホール

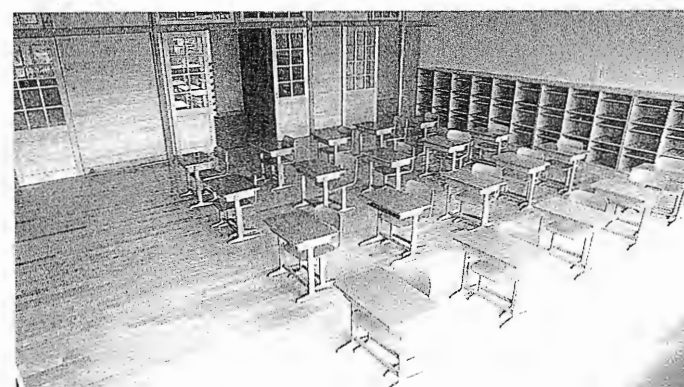


洗面所も木自調

1階の廊下

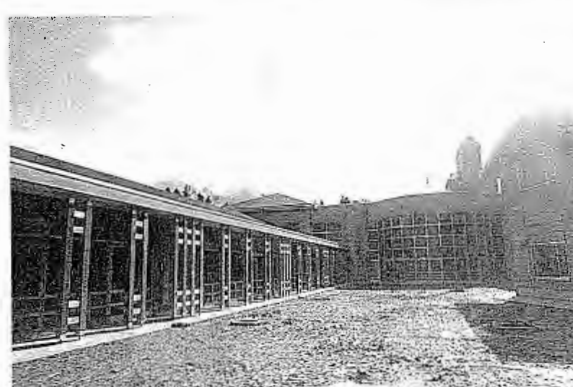


木がやさしく感じる2階への階段と手すり

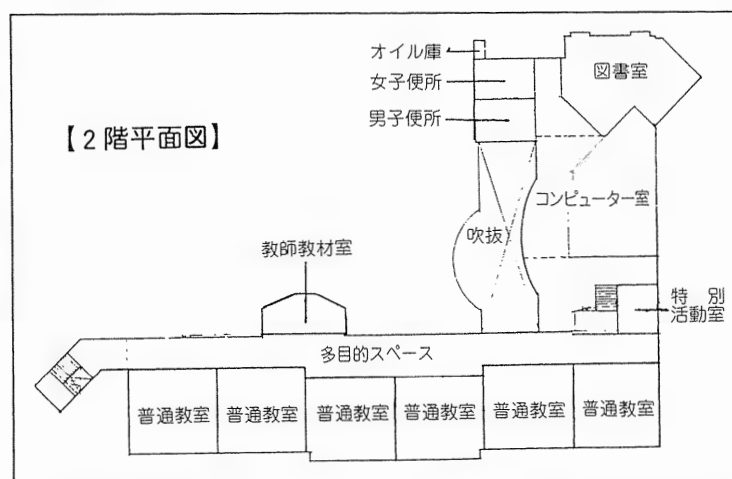


木造とまちがえそうな教室

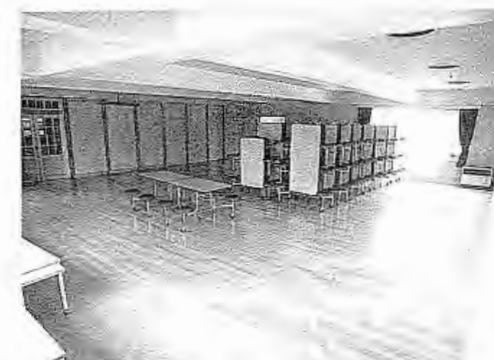
中庭からもういたる所に木が目に入る



2階廊下からは、旧校舎の姿も



今年度整備されるコンピューター室



ランチルームのテーブルは折りたたみ式

校舎の概要

1. 構造及び面積

鉄筋コンクリート造り2階建
 建築面積 1,945.7㎡
 床面積 2,761.2㎡
 1階 1,705.6㎡
 2階 1,034.4㎡
 地下 21.2㎡

2. 事業費

実施設計及び監理料 15,141,000円
 工事費 553,728,000円

3. 用途区分

●普通教室	6教室	407.4㎡
●特別教室		840.6㎡
●多目的教室	ワークスペース	169.8㎡
	多目的ホール	153.0㎡
●食堂		176.9㎡
●管理諸室		431.6㎡

吉区 戸数71戸



消防分団長 有賀正記



区長 近内道夫

青年会長 矢部政美
老人クラブ会長 有賀政司

竜崎区 戸数167戸



消防分団長 小林雅之



区長 仁井田保雄

青年会長 小林久晃
老人クラブ会長 橋本義明

中区 戸数177戸



消防分団長 永林 信



区長 小針善雄

婦人会支部長 吉田和子
青年会長 小針誠
老人クラブ会長 小林富重

川辺区 戸数227戸



消防分団長 関根一夫



区長 白旗幹雄

婦人会支部長 須藤仁子
青年団長 矢部辰弥
老人クラブ会長 小針善治

山小屋区 戸数37戸



消防分団長 石森正治



区長 松山徳一

婦人会支部長 石森タキヨ
青年会長 松山克則
老人クラブ会長 石森辰治

南須釜区 戸数240戸



消防分団長 大野誠治



区長 大野貞夫

婦人会支部長 大越好
青年団長 吉村忠幸
第一老人クラブ会長 小山田義美
第二老人クラブ会長 関根米二

平成4年度の各区の行政区長さんと各種団体の代表の方々が決まりましたのでご紹介いたします。
また、区長会長が白旗幹雄さん、泉婦人会長が安斎千子さん、須釜婦人会長が大野ナヲエさん、老人クラブ連合会長が草野勇蔵さんとなっております。村民の皆さんの代表となられた方々へ、温かいご協力をお願いいたします。
(敬称略)

蒜生区 戸数56戸



消防分団長 岩谷義人



区長 安斎佳彦

婦人会支部長 真弓福代
老人クラブ会長 曲山好一

四辻新田区 戸数43戸



消防分団長 石井美知男



区長 関根弘志

婦人会支部長 関根秋子
青年会長 塩田勝吉
老人クラブ会長 塩田豊次郎

北須釜区 戸数132戸



消防分団長 石井正伊



区長 佐久間安直

婦人会支部長 関根和子
青年団長 草野和洋
老人クラブ会長 塩沢金一

岩法寺区 戸数152戸



消防分団長 倉鎌利治



区長 佐久間七郎

青年団長 小林和良
第一老人クラブ会長 大竹金一
第二老人クラブ会長 吉田金作

小高区 戸数243戸



消防分団長 車田幸司



区長 石井庄八

婦人会支部長 溝井フミ
青年会長 溝井強
第一老人クラブ会長 岩谷浩光
第二老人クラブ会長 車田源

よろしくお願ひします

青井上組(8戸)
青井下組(10戸)
河井組(11戸)
組長 吉村正洋
組長 木野目久
組長 真野一

平成4年度 私たちが行政と住民のパイプ役です

みんな目指そう 「歯」の長寿

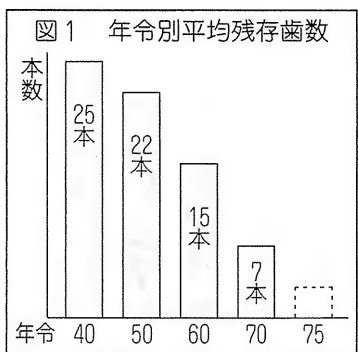


今年3月の
良い歯のコンクールより

「長生きは 丈夫な歯から 歯ぐきから」、健康の基本は丈夫な歯、今年もまた、「歯の衛生週間」の季節です。私たちの健康の源ともなる歯について考えてみたいと思います。

75歳の半数以上が 「自分の歯」なし

人生80年代をむかえ、日本は世界でも有数の長寿国になりました。しかし、長生きする人は増えても、歯の寿命はあまり伸びていません。現在、80歳になっても20本の歯を残そうという「8020運動」を進めています。が、実際には80歳で20本の歯が残っている人はまれで、多くの人は数本しか残っていません。



1歳6か月児の虫歯保有率 管内ワースト：1位

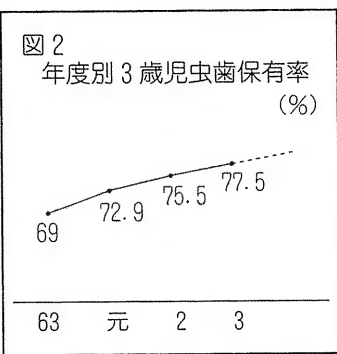
それでは、玉川村の現状はどうでしょう。現在のところ大人の歯科検診は行っていないので、残念ながら年齢別の残存歯数や虫歯数などはわかりません。しかし、村で実施している子供の歯科検診の結果をみてみると、かなりの子供が虫歯になっています。

特に、1歳6か月児で虫歯になっている子供の数は、平成3年度では対象児91人中、14人(15・4%)で石川郡内の他の町村と比較しても最も多い割合でした。

玉川村の3歳児 77%が虫歯あり

「なんだ14人しかないのか」とお考えの方もいるかもしれませんが、「14人しかない」のではなく、「14人もいる」のです。1歳6か月の時点では虫歯がないのがふつうなのになぜ歯が生え始めてからちよつとの間に虫歯になってしまうのでしょうか。

さらに、3歳の時点で虫歯になっている子供の数は、平成3年度では対象児75人中、58人実に77%の子供が虫歯になっていました。しかも、この割合は図のように年々増えているのです。このままでは、80歳で20本の歯を残すどころか、玉川村の子供たちは60歳にならないうちに全部の歯が抜けおちてしまいます。子供の乳歯は、永久歯にまけないくらい大切な歯です。乳歯の健康は永久歯に大きな影響



子供の歯の管理は 大人の責任

子供の歯はどうせ生えかわる

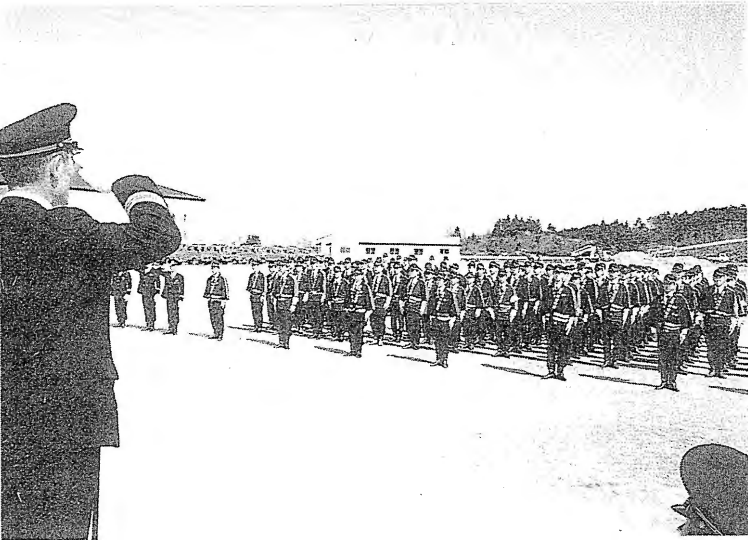
をあたえます。一生を自分の歯で豊かに暮らせるか否か、3歳までの歯の状態が決め手です。

から虫歯になってもかまわないうという考え方はこの際ぜひ頭から切りはなして下さい。子供の歯の健康管理は大人の責任なのです。大人の考え方ひとつで子供の虫歯もかなり予防することが出来ます。子供たちが80歳になっても20本の歯を残せるよう、この機会にご自分の歯の健康管理のしかたと一緒に、ご家庭での子供の歯みがきのさせ方や、おやつの内容、与え方などについてぜひ振り返ってみて下さい。

愛をありがとう

4月16日の献血者は132人でした。ご協力に感謝します。(太字は400ml献血者)

- 福島トソーサツシ工業(株) 玉川工場(74人)
- 小針竹千代 増谷春男 岡部和洋 熊谷時男 熊耳利一 吉成悦子 大竹義和 矢吹司 添田亮 柳沼賢治 相楽かおり 千原康史 円谷久美 磯目勝寿 岡部里子 大竹光二 味戸繁典 野崎博子 瀬谷武寿 中井寛 福田晴行 高原登紀子 車田和江 大和田美江子 田中慎也 有松和彦 小野秀樹 草野幸一 影山治徳 真壁新一 橋本誠 町田ナツ子 相楽次雄 長谷部紀明 北條浩司 鈴木正子 石森フミイ 関根秋雄 関根節夫 瀬谷悦子 円谷信明 鈴木チイ子 半沢誠 鈴木輝雄 薄井博明 鈴木浩二 長沼勝宏 松崎和代 有賀貞代 塩田明美 小林奈美雄 小林ひろ子 佐藤富美 熊田洋子 白石みさえ 武藤和男 柴田よつ子 西牧ミヨ子 遠藤雅之 大和田広美 鈴木裕一 須釜昭典 永沼裕夫 大竹節子 常松悦子 須藤久之 三吉春子 須藤安昭 角田智久



士気高らかに 村消防団春季検閲

玉川村消防団(小原明昭団長)恒例の春季検閲が4月26日(旧泉中学校)で行われました。

検閲ではまず、団長訓示があり、その後、殉職消防団員への黙とうをささげたあと、永年にわたり消防活動に尽された方々へ賞状伝達と感謝状の贈呈。続いて車田村長を先頭に観閲と通常点検が行われ、機械器具点検では中村池で一斉放水の訓練を行いました。

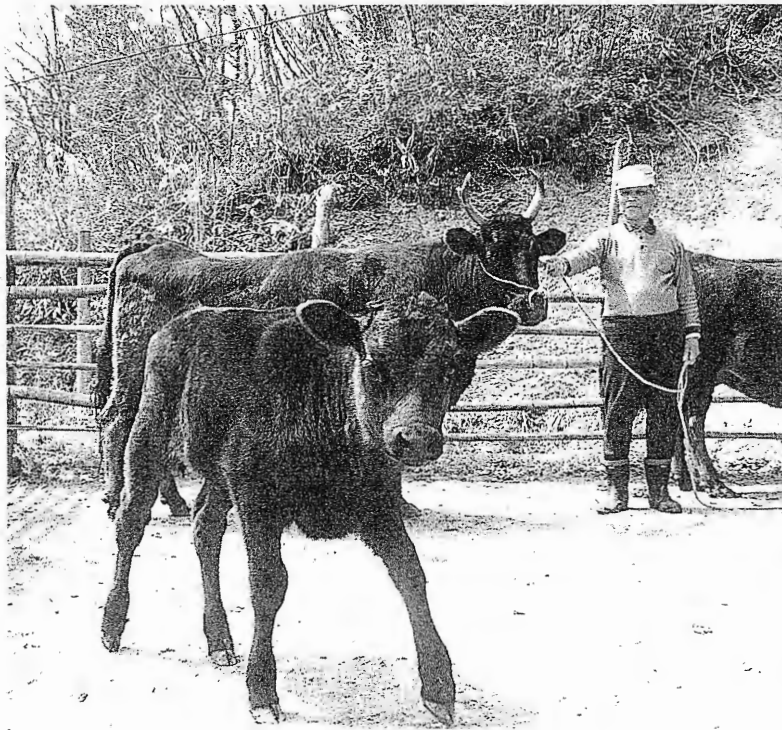
その後、堂々とした分列行進が披露され、車田村長からは「団員の士気の高さが伺われた立派な検閲でした」との講評があり、続いて来賓からお祝いの言葉をいただきました。また、これに答えて小原団長が「なお一層の努力をし地域住民の負託にこたえたい」と答辞を力強く述べました。各表彰受賞者は次のとおり(敬称略)

- 消防庁長官賞(伝達)
玉川村消防団長 小原明昭(永年勤続功労章)
元北須釜分団長 柳枝松夫(退職報償 銀杯)
元四辻分団長 須田正行(退職報償 銀杯)
- 県知事表彰(伝達)
四辻分団班長 石井和夫(優良青年消防団員)
- 団長表彰(防火優良家庭)
▷川辺 小針一夫 野崎次男 ▷蒜生 真弓靖信 ▷小高 車田昭一 溝井正一郎 ▷中 小針功 高林邦男 ▷岩法寺 須釜寿男 ▷竜崎 小林伸一 石井清春 ▷南須釜 小貫正弘 塩沢直一 ▷北須釜 鈴木義一 柳枝松夫 ▷吉 有賀正記 ▷山小屋 石森藤男 ▷四辻新田 関根孝
- 団長感謝状(退職分団長)
▷川辺 吉田義之 ▷蒜生 真弓靖信 ▷小高 車田明徳 ▷中 岡部康利 ▷岩法寺 倉鎌孝幸 ▷竜崎 湯沢真次 ▷南須釜 大木吉永 ▷北須釜 関根安夫 ▷吉 矢吹義信 ▷山小屋 我妻利夫 ▷四辻 大和田宏
- 団長感謝状(一般協力者)
▷岩法寺 大竹照治 ▷北須釜 渡辺一雄 ▷吉 須釜サタ

- 中三川俊雄 荒川貢司 吉田今朝雄 池田明生 小松恵貴 福島富士(株)22人
- 山口昭三 曲山はるみ 須藤弘子 石森ヒロ子 金森香織 荻田宏 鈴木正勲 味戸誠喜 小林伸一 二瓶はるよ 鈴木繁孝 湯沢恵子 飯島恵智子 金澤徹 橋本真也 溝井さち子 増子美保子 鈴木広和 柳枝栄子 坂本百合恵 大和田誠 吉田まゆみ
- 玉川村役場(36人)
森 博 小針康敬 久保木徳雄 高林重和 松山徳一 石森春男 矢部美枝子 小林弘佐 藤清子 草野義房 曲山孝夫 曲山英夫 矢部照子 谷地幸子 坂本豊一 仁井田健 須釜信一 小針達夫 須田潤一 森清重 岩谷勝雄 岩谷ミサヲ 溝井陳彦 塩沢美代子 塩田敦 溝井正治 大越健一 渡辺梅代 曲山知賀子 車田光子 塩沢勝巳 添田永命

次の方々は成分献血者です。
小針武彦 草野正博 矢部玄幸 溝井康夫





わたし、お母さんから生まれた 18頭目の子牛です

18頭の子だくさんに恵まれたのは、小屋字二本木の関根徳一さん(69才)が飼っている和牛「すずかけ一号」です。写真の手前が18頭目の子牛(メス)で今年3月に生まれました。

和牛は通常で10頭ぐらいの子牛を生みますが、15頭を超えるのは珍しく全国和牛登録協会からトロフィーも贈られています。

「すずかけ一号」は昭和47年10月生まれで、ほとんど毎年子牛を生んでいる計算となります。「定期的に子牛を生ませるには、種付けの時期を見極めること。それと食べ物です」と関根さんが子だくさんの秘けつを話してくれました。牛を飼って32年になる関根さんは、現在も2頭の親牛を手入れしています。



よろしく お願いします

中丸巡査が玉川駐在所に

今年の4月1日から須釜駐在所が廃止となり、玉川駐在所に駐在員を1名増員することになりました。

今年増員によって着任したのは中丸英樹巡査(27才)です。よろしくお願いたします。

また、担当する地区も今までは変わり白岩巡査部長が川辺地区を除く西部地区と四辻新田。中丸巡査が四辻新田地区を除く東部地区と川辺地区となりました。

むらのできごと

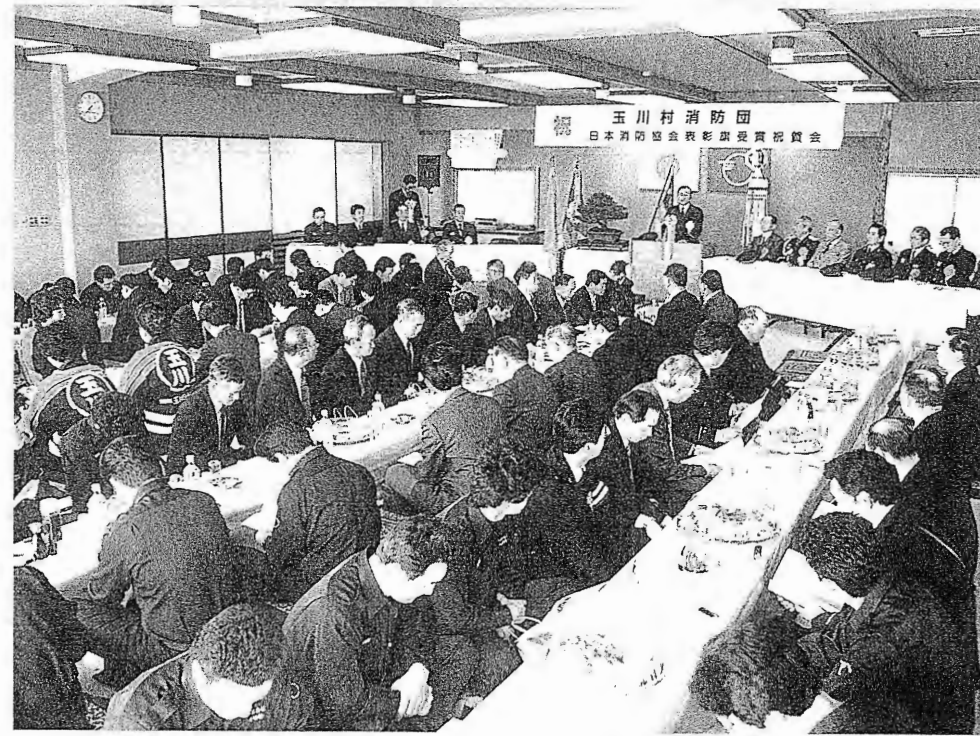
北須釜Bチームが初優勝 玉川村ゲートボール協会長杯

シーズン到来。今年初めてのゲートボール大会が村民グラウンドで行われました。今回の大会(村ゲートボール協会長杯)に参加した25チームは、午前9時から午後4時まで熱戦を繰り広げ、その結果北須釜Bチームが初優勝を飾りました。入賞チームは次のとおり。

- *優勝 北須釜Bチーム
- *準優勝 岩法寺Bチーム
- *第3位 竜崎 滝チーム



むらの話題



より一層の団結を誓う 日本消防協会表彰旗受賞祝賀会

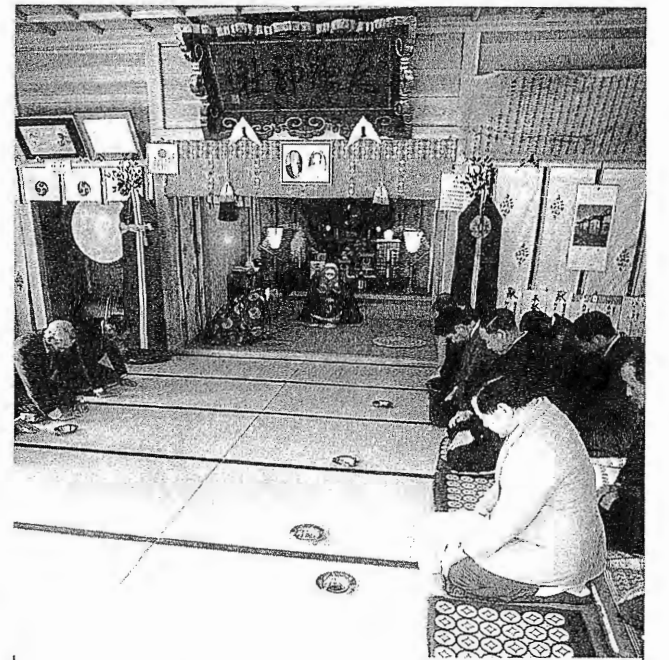
このほど、玉川村消防団は、消防団活動の長年にわたる活発な活動が認められ、消防団表彰でも栄誉ある「日本消防協会長表彰」を受賞しました。

この祝賀会が就業改善センターで行われ、消防団関係者ら100名が出席。より一層の団結を誓い合いました。

気をつけて下さい山火事 山火事防火パレード

春は山火事の多い季節です。この山火事を未然に防ごうと山火事防止パレードが行われました。

パレードには福島県、石川管内町村、森林組合、営林署などが参加し、村内を巡回。「たばこの投げ捨てや火の不始末による山火事を防ぎましょう」と山火事の防止を呼びかけました。



5月6日に 大雷神社で春の例祭

雷の災難よけの神様として信仰されている大雷神社(小高)で、春の例祭が行われました。

例祭には東北電力(株)をはじめ電気工事関係者、区役員、地元の人たちなど大勢が訪れ、雷の災難よけを祈願しました。

同神社では生活に欠かせない電気への感謝の意味も込め、6月6日までを例祭期間として随時、祈とうを行います。

ソフトボール 開幕戦

村ソフトボール愛好者たちの今シーズン開幕戦の大会が、村民グラウンドで開かれました。

40歳以上の村ソフトボール協会長杯には5チーム、50歳以上の広川弘禪杯には2チームが出場し熱戦を展開。成績は次のとおりです。

○協会長杯
優勝—小高チーム
準優勝—南宿チーム
○広川弘禪杯
優勝—大寺チーム

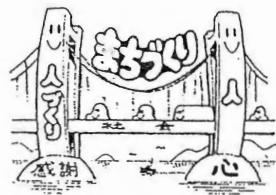


■著者紹介■

萩原 茂裕 (はぎわら しげひろ)
1929年北海道旭川市生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業。経営コンサルタント時代から地域開発・ふるさとづくりを手がける。現在、「日本ふるさと塾」を主宰し、まちづくりのプランナーとして、数多くの地方公共団体の地域づくり基本計画、実施計画などの策定に携わる。蓮沼門三社会教育賞受賞。著書に「手づくりのふるさと」、「日本人とまちづくり」、「レッツ・ラブ運動の展開」、「第四の教育～ふるさと教育～」などがある。

子供や孫への「贈り物」、お互いの力でまちづくり ⑬

“プラスの材料”にしていく バイタリティーを



まちづくりにとつて人づくりこそ大切

これまでに、「スキューのメツカ・野沢温泉村」「太陽と緑の国・宮崎県」「ワインのまち・池田町」を紹介しましたが、これらの例は、これからのまちづくりにとつて、たいへん参考になります。

その一番ベースにあるものは何かといいますが、まちづくりは人づくりだということです。企業は人なり、組織は人なりといいますが、まちづくりにも同じことがいえるのです。

将来を考え プラスの面を伸ばす

この人づくりの底にあるのは、「感謝」ということです。昭和63年の春、四国と本州を結ぶ瀬戸大橋が開通しました。世

紀の大偉業といわれるだけあって、その橋脚は一つ一つが巨大なビルのようなものです。建設途中にその偉容を眺める機会があり、つくづく「人類社会に不可能はない」と考えさせられたものです。そしてその夜、この瀬戸大橋の恩恵を最大とってよいほどに受けるまちの講演会に出かけました。講演が終わり、まちの有志の人たちの話をうかがっていると、

「こんな大きな橋が架かれれば、このまちは通過都市になってしまふ」という話題がもたらされました。橋が、まちの発展にとって、マイナスになるのではないかと受け取ったようです。しかし私は、このような橋を一つもっているならば、「陸の孤島」が解消できるまちや村が、現在、日本中にたくさんあるに違いないと考えました。「通過都市になってしまふ」というのではないで、

「みなさんより何十倍もの恩恵を受けている。尊い税金をたくさん使わせてもらっている。そのご恩に報いるために、素晴らしいまちづくりをさせてもらいます」と、そんなふうにも考えることもできるのではないのでしょうか。住民の意識とやる気がまちの発展を左右することをプラスの材料にしていくかどうかは、住民の皆さんの意識とやる気に大きく左右されると思います。そして、さらに「感謝」の心がこもってくれば、おのずから考え方も行動も、変わってくるのではないのでしょうか。住民一人ひとりの感謝の心が、新たな「観光資源」を生み出す力となるのです。いまは、どんなまちにも、立派な運動施設や文化会館が建っています。しかし、感謝の心がなければ、宝のもちぐされになってしまいます。一人ひとりが感謝の心をもてば、その施設は何十倍もの価値を生みだし、本当に生かされて使われるのです。心の角度を変えて自分のま



ゲートボール大会から

くらしの情報

気をつけて下さい 農薬の使用

野や山には緑がいっぱいとなり農作業が忙しくなる季節です。農家の皆さんは農薬を取り扱う機会が多くなると思われますので、その取り扱い等についてお知らせします。

農薬販売業者より毒物、劇物に該当する農薬を購入する時は、印鑑を持参し譲受証に必要な事項を記入し押印すること。毒物、劇物を業務上取り扱う皆さんは、「毒物及び劇物取締法」22条第5項の適用を受けますから次のことがらについて十分守ってください。

- 1. 購入した毒物、劇物に該当する農薬は、必ず鍵のかかる専用の保管庫に保管しましょう。(法11条)
2. 購入した毒物、劇物に該当する農薬を、絶対に他人に譲らないようにしましょう。(法3条)
3. 使用残又は、不用の毒物、劇物に該当する農薬は、適切に処分しましょう。(法15条の2) 不法投棄は罰せられます。
4. 保管中の毒物、劇物に該当する農薬が、盗難にあった時や紛失した時には、すぐに警察署(保健所)に届け出ましょう。(法16条の2)
なお、「毒物及び劇物取締法」について詳しいことは、保健所にお尋ねください。

みなで防ごう土砂災害 6/1~6/30は防止月間

土砂災害は大雨によって引き起こされますが、被害を少なくすること、特に人命を守ることは、みんなの知恵と協力です。一時間に20ミリ以上、あるいは降り始めてから100ミリ以上の雨が降ると危険といわれています。情報をいち早くキャッチして被害を最小限にとどめる努力が必要です。

ハローワークは 5月から全土曜が休みです

ハローワーク須賀川(須賀川公共職業安定所)・ハローワーク石川(石川出張所)は、5月から全土曜日が休みとなります。開庁時間は、月~金曜日(祝祭日を除く)の午前8時30分~午後5時までとなっています。ご利用の際には、曜日と時間を確かめておいて下さい。須賀川公共職業安定所

消費生活通信講座 受講生募集

県消費生活センターでは、平成4年度消費生活通信講座受講生を募集しています。受講資格 消費生活に関心を持ち、全過程を修了する意欲のある18才以上の消費者 学習期間 平成4年7月~11月 申込期限 平成4年5月30日 申込先・問合せ先 玉川村役場 企画調整課 57-3101内線 46番まで

悪質業者にだまされないための10か条

- 5月は消費者被害防止月間です
①何の用?しつかり聞く 身分と用件
②おかしいと 思ったときはドア閉めて もうかります
③ そうな言葉にご用心
④ あやしいぞ
⑤ 勇気だしはつきり言おう いりません
⑥ しつこいな
⑦ そんな相手は一〇番 迷ったら
⑧ サインして 一人で悩まずまず相談
⑨ 契約は あとでしまったもう遅い
⑩ あなたです! 自分のお金は後払い 自分の財産守るのは 休ませていただきます



毎週土曜日は 休ませていただきます

平成4年4月から、原則として国の行政機関は毎週土曜日が休みになります。税務署も、この方針に従い休ませていただきます。【申告書等の提出は?】 税務署には、時間外文書取受ポストを設置していますので、休日に申告書等を提出する際にご利用下さい。







ご存知ですか ショートステイ事業

ショートステイ事業は、寝たきり等の高齢者を介護している人が、何らかの都合で介護できない時に、特別養護老人ホーム等を一時的に利用できる制度です。利用できる方...寝たきり等の高齢者を介護している家族の方が、冠婚葬祭、学校の行事、病氣、介護疲れ、旅行等で一時的に介護できないとき、サービスの内容...1週間以内を目安として、特別養護老人ホーム等を利用してもらう。家族に代わって食事や入浴等のサービスを行う。利用料...特別養護老人ホームで1泊2,020円程度、養護老人ホームで1泊1,570円程度です。

5月・6月の健康ごよみ

- 5月
- 26日(火) 成人病予防教室
午前9時30分～
四辻農業研修所
- 27日(水) ポリオ予防接種 (保)
午後1時30分～
- 28日(木) ポリオ予防接種 (保)
午後1時30分～
- 6月
- 1日(月) 血压デー
日本脳炎予防接種 (保)
午後1時30分～
- 2日(火) 日本脳炎予防接種 (保)
午後1時30分～
- 12日(金) 乳児健診 (保)
午後1時～
- (保)：保健センター
(保)：須釜公民館

村のようす (4年4月1日現在)

	1,684戸 (+1)
	7,654人 (-23)
	3,785人 (-11)
	3,869人 (-12)

- ・小高の溝井良伸さんから 二万円
 - ・南須釜の大木政信さんから 二万円
 - ・中の橋本鉄雄さんから 二万円
 - ・竜崎の上野寛一さんから 二万円
 - ・南須釜の小原保良さんから 二万円
- (村社会福祉協議会)

今月の納税

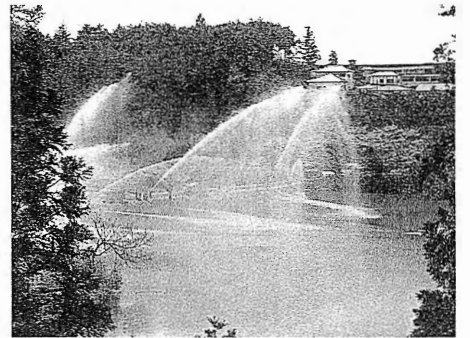
国民年金保険料 5月分
固定資産税 第1期分
軽自動車税 全期

(納期限は5月25日(月)です。
忘れずに納めましょう。)

寄付 ありがとうございます

左記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

- ・南須釜の塩沢哲男さんから 三万円
- ・須賀川市の萩田一秋さんから 一万円
- ・須賀川市の円谷直行さんから 三万円
- ・中の吉田千代子さんから 二万円



お誕生おめでとう ございます

(3月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
蒜生竜崎	草野知佳 岡部晴菜 岡部貴紀	正清清
南須釜	石森恵子	忠義

(4月届出分)

蒜生	大竹さくら 曲山雄樹 岩谷春樹	邦孝義
岩法寺	五十嵐和也 佐久間友彦	定倉吉
北須釜山小屋	瀬谷一也 石森金幸	喜一弘

おくやみ 申し上げます

(3月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
小高	萩田ツネヨ	67	鐵治
南須釜	塩澤榮助	79	哲男
〃	圓谷直成	69	ヒメヨ

(4月届出分)

小高	溝井マツヨ	88	良伸
中	吉田美喜男	38	宇一雄
〃	橋本ナカ	88	鐵雄
岩法寺	小林一郎	59	トミ子
竜崎	上野竜司	83	寛一
南須釜	大木吉正	60	政信
〃	小原保男	66	保良
北須釜	宗形ハルト	77	勝吉

5月1日～5月30日は

水防月間

～ 水防はみんなの手で ～

※カタカナ語
サテライト…衛星、人工衛星、
気象衛星や放送衛星
インタストリー…産業、工業。